

公民館部会

若槻地区ふれあいの旅 ▶

恒例の「若槻地区ふれあいの旅」は6月5日から6日にかけて、バス3台(191人)を連ねて能登輪島方面に出掛けた。

長野出発時には小雨がばらついていましたが、富山平野に入ると晴れとなり、金沢市では昼食後市内自由散策。能登輪島温泉のホテル高州園に到着し、早速に日本海が目前に広がる温泉に浸かる。

大広間での宴会では「御陣乗太鼓」の勇壮な演技を堪能し、その後、各区からの隠し芸。日頃の様子では伺えない才能を見せた区もあった。最後は全員で大広間を巡っての「若槻音頭」で締めくくった。

6日は早朝より快晴無風。能登朝市・白米千枚田・総持寺祖院を見学し能登金剛巖門で昼食。その後千里が浜なぎさドライブウェイを経て帰途についた。

本年は例年より近距離コースを選択、余裕ある行動ができた。帰途の車中で、本旅行アンケートを実施、その結果が楽しみである。



皆さんで若槻音頭



総持寺祖院を見学

人権教育部会

身近な人権を考える！

5月22日(土)若槻コミュニティセンターで、講師に今井道夫長野市指導主事を招き、「身近な人権を考える」をテーマとして、約30名が聴講した。

子ども、女性、高齢者等への虐待などが依然絶えない不透明な時代にあって、「人権とは何か、私たち一人ひとりは何をなすべきか」といった極めて身近でありながら奥深い内容。

「日常生活の中で、思いやり、助け合い、支え合いといったさりげない優しい気持ち、行動などがなぜ薄れてきてしまったのか、一人ひとりがそんなことを考えていく中に答えが見い出せるのかもしれない」・・・と。自己啓発という観点から意味深い研修となりました。

青少年部会

子どもは地域で守りましょう 育てましょう！ みんなで「愛の声かけ運動」を

6月14日(月)から18日(金)までの1週間、地域の諸団体の方と連携して、北部中学校・若槻小学校、徳間小学校及び湯谷小学校(檀田地区)の通学路や校門付近で「愛の声かけ運動」を実施しました。

人と人のつながりは、まず「あいさつ」から始まります。最初は大人も子どもも恥ずかしそうに声をかけますが、日を追うごとに笑顔で大きな声であいさつができるようになりました。

コミわかで毎年実施している「愛の声かけ運動」は、次回は10月と3月に行います。「おはようございます。暑いねえ」「車に気をつけて」「かぜひいていない？」など、気付いたことを、登校中の子どもたちに語りかけていただくことをお願いします。